本提案における１人１台端末の活用（まとめ）

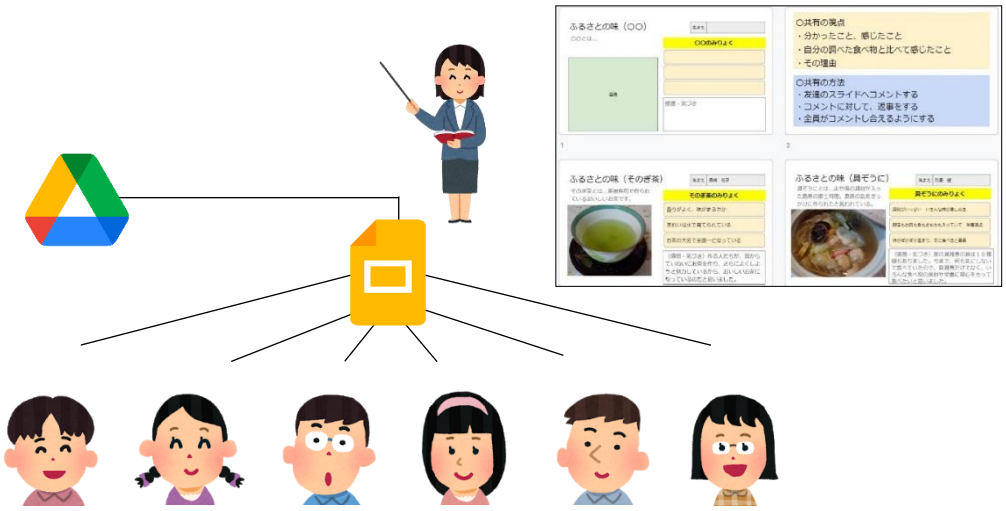
Ⅰ．学習形態　　□一斉学習　　■個別学習　　■協働学習

Ⅱ．利用するＩＣＴ　　□タブレット PC（□Windows　■Chromebook　□iPad）
□実物投影機　　□大型提示措置（大型モニター、プロジェクター）
□その他（　　）

Ⅲ．利用するサービス　　・Google ドライブ　　・Google スライド

Ⅳ．場面によるメリット（１人１台端末活用のよさ）

(1)【要点の焦点化】クラウドサービス（Google ドライブ）上にアップロードしたスライド教材のひな型や共有の視点等のデータファイルにより学習の要点を共有し、焦点化することで学習活動の充実を図ることができる。



(2)【表現力の向上】クラウドサービス（Google スライド）のコメント機能を活用し、自らの考えを整理して伝えたり複数の児童の考えに同時に触れたりすることにより、コメントする機会が増え、表現力の向上につながる。